

独立歩兵第一九〇大隊（独立混成隊第三四旅団）

年月日	概	要
昭八 一三 三	部隊充縮の状況	
二 二 七	編成開始 編成完了 編成場所部隊 千葉栗柏、歩兵第一補充隊	
二 一 〇	行動の概要其の四時	
二 一 三	仏印派遣のため列車輸送に依り、千葉栗柏出発	
二 一 三	福岡県門司着	
二 一 二	門司港出発	
二 一 〇	支那南京上陸	
二 一 三	爾後、南京初外光華門傍南京軍官学校跡に宿泊輸送を準備す	
二 一 三	南京出発	
二 一 四	上海着	
二 一 二	上海江湾鎮に於て、輸送を待機す	
二 一 二	上海出発	

(529)

0539

年月日	概	要
四一	上海江湾鎮に於て輸送を待機す 台湾、基隆、高尾を経 仏印西貢上陸	
四九	中部仏印「ソーラン」着 同日より同地附近の整備	
五三	明号作戦参加、中部仏印「ユエ」地区仏軍処理に任ず 「ユエ」附近の整備	
五五	次期作戦のため「ユエ」地区の整備を大隊一部に移譲し、主力は、向化県「ケサン」に転進作戦に準備す	
七八	停戦詔書発布 復員下令	
八四	部隊集結のため「ケサン」出発、同日「ソーラン」到着	
九三	乗船のため「ソーラン」出発	
九六	北部仏印「海防」に集結完了	
四一	内地帰還のため「海防」港出発	
四三	愛知泉石古屋港上陸	
四四	一部残務整理者を除き復員	
五二	復員定結	

4. 以下

年月日	概	要
昭和六五 二二一	<p>編成時 将校以下 九三一名 将校以下 一一一七名 入院 三三名 死亡 四一名 生死不明 二名 主たる転出(入) 転入 一三五 現地入隊 一〇〇 六六碓泊所司令部 部隊長官氏名 初代 陸軍中佐(大佐) 河合自一 二代 陸軍少佐 前田義美</p>	

(531)

0541